

令和5年度 公募型共同研究 募集要項

1 趣旨

前橋工科大学では、令和4年度から従来の6学科を2学群に再編したことを契機として、二つの学群が目指す学問領域を象徴する二つの研究センター（ソーシャルデザイン研究センター及びバイオサイエンス研究センター）を設置しました。

この二つの研究センターでは、本学の持つ専門性の高い工学の知識を、地域社会はもとより、国の内外の発展に役立てていくことを目指すため、産学連携を通じた共同研究を公募します。

2 公募する共同研究のテーマ

次のとおり、二つの研究センターを象徴するにふさわしい共同研究のテーマを公募します。

(1) ソーシャルデザイン研究センター

レジリエントで持続可能な未来の社会づくりに寄与する研究

(2) バイオサイエンス研究センター

人々の健康で快適な暮らしを優しく支えるためのイノベーション創出に繋がる研究

3 応募要件

(1) 応募者は、法人格を有すること(所在地は、問いません。)

(2) 共同研究に係る研究費を本学の負担に合わせて、本学と同額以上の自己負担をすることができること。

(3) 原則として、複数の本学の教員が参加可能な研究のテーマであること。

※ 本学の教員及び対応可能研究分野が不明な場合は、マッチングを行いますので別紙「提案書」をご提出ください。研究内容によっては、本学の教員が対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4 審査及び決定

(1) 審査

応募があった研究テーマについて、研究・産学連携推進本部運営委員会（以下「運営委員会」という。）が次の項目に基づき、審査を行います。

なお、必要に応じて、ヒアリング又はプレゼンテーションをお願いする場合がございます。

ア 研究テーマの学術的重要性・妥当性

イ 研究テーマの将来性

ウ 研究体制の妥当性

(2) 決定

共同研究を行う研究テーマは、運営委員会による審査の結果を尊重して、学長が決定します。なお、研究テーマごとに本学が負担する研究費は、予算の範囲内

において、1研究テーマにつき100万円を上限とします。

5 研究期間

研究開始日(令和5年9月1日予定)から令和7年3月31日までとします。

※ 研究期間の終了後、継続を希望する場合は、再度応募し、審査を受ける必要があります。

6 応募の手続

- (1) 提出書類 令和5年度公募型共同研究申請書(本学のHPからダウンロード)
- (2) 提出方法 電子メールにより提出
- (3) 提出先 chiiki@maebashi-it.ac.jp
- (4) 応募締切り 令和5年7月31日

7 事業スケジュール

日程	内容
令和5年5月10日～	公募開始 教員とのマッチング相談等の受付
令和5年6月30日	提案書締切り
令和5年7月31日	申請締切り
令和5年8月上旬～中旬	審査・決定(決定後、通知書を順次送付) ※ 必要に応じてヒアリング又はプレゼンテーションを実施
令和5年8月下旬	契約手続
令和5年9月1日	契約締結・研究開始

8 その他

- (1) 応募いただいた内容については、本事業以外の目的に一切使用しません。
秘密保持契約等が必要な場合は、ご相談ください。
- (2) 審査内容は、公表しませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) この共同研究の結果生じた発明等の取扱いについては、別途協議を行うものとします。